

# 共利群生の もりをめざして

2025  
第27号  
秋



## ごあいさつ

高野山の山林護持にあたり、平素より格別のご支援を賜っておりますこと、ここに誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。

このたび、引き続き山林・管財部長を拝命しました。これまでの4年間は、奥之院参道を中心に倒木や危険木の伐採など環境整備に努め、多くの皆様に安心してご参拝いただけるよう取り組んでまいりました。また、献木件数10万件達成を記念して大門遙拝所を設けることができましたのも、ひとえに皆様方の温かいご支援とご信心の賜物と、心より感謝申し上げます。本年は壇上伽藍・御社の遷宮にあたり、その周辺の整備事業にも力を注いでまいりました。これからの4年間は、弘法大師御入定1200年御遠忌を控え、堂塔の営繕や山内護持興隆に向け、微力ながらも与えられた責務を誠心誠意果たしてまいりたい所存です。加えて、山内境内地に息づく銘木の保全もまた、山林寺有林の護持と並ぶ私どもの重要な使命であります。

今後とも皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

金剛峯寺 山林・管財部長 津田哲哉

令和16年 宗祖弘法大師御入定1200年御遠忌大法会奉修



共利群生のもりをめざして 2025 第27号

発行/金剛峯寺 山林・管財部 〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山132 TEL.0736-56-2016(直) FAX.0736-56-4640

献木について

献木一口 ~~2,000円~~ → 献木一口 3,000円

令和7年4月1日より  
一口3,000円に変更いたしました。

高野霊木五色腕輪念珠

男女兼用

高野霊木と五色の霊玉により、腕輪念珠を

使用済念珠の取扱について

破損等で不要になった念珠は、奥之院燈籠堂にお納めさせて頂きまますので、山林部宛にご返送下さい。(送料実費)

1口 3,000円  
の記念品  
どちらかを  
お選び下さい

高野霊木スマホスタンド

スタンドサイズ  
縦:18.4cm  
横: 8cm  
厚さ:0.5cm

置いて充電できる!

軽くて持ち運びに便利です

ご好評につき追加製作致しました

令和8年版  
予約受付中

10,000円の場合、いずれかをお選び下さい

高野霊木カレンダー短冊付  
(数量限定)

※已年分は完売致しました  
※発送は11月頃を予定しております  
カレンダーの販売は代引きでのみ行っております。  
全国一律5,000円(手数料・送料込み)

KUKAI (3冊セット)  
(数量限定品)

金剛峯寺発行の冊子  
4号、5号、6号のセットになります。

高野の森の香りハンドクリーム  
(数量限定品)

高野山を代表する樹木であるコウヤマキを  
メインに杉・ヒノキなどの高野山の森林の香りを  
イメージしたハンドクリームです

## ◆ 通信欄 ◆

記念品高野の森の香りハンドクリームが一新して再開いたしました。

令和7年4月1日より山林部の名称が山林・管財部に変更いたしました。

献木1口あたりの金額を3,000円に変更させていただきます。

皆様からの献木志納金は祖山緑化・環境維持管理のため、使わせていただいております。

献木の寄付は金剛峯寺ホームページからも可能ですので、是非ご覧下さい。

この会報は、献木にご協力頂いた皆さまに春と秋の年2回、それぞれ振替用紙を同封してお届けしております。

会報の送付停止はメールまたは、お電話にて賜ります。

献木受付は  
こちらから



会報バック  
ナンバーは  
こちらから



### 『献木』お振込先

振替用紙をご送付致しますので、山林・管財部までご連絡下さい。

郵便振替口座：大阪 00930-6-61758

ゆうちょ銀行：〇九九支店 当0061758

加入者名：宗教法人 金剛峯寺 山林・管財部

●窓口やATMでの払込みサービスを現金で利用するときには、1件ごとに料金110円が加算されます。通帳またはキャッシュカードを利用する場合は加算の対象外です。

### お問い合わせ

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山132 金剛峯寺 山林・管財部

TEL.0736-56-2016(直) FAX.0736-56-4640

E-mail sanrinka@koyasan.or.jp

※次号から会報の送付を停止する場合は、お手数ですがご一報下さい。



このリーフレットは環境と資源を守る  
植物油インキを使用しています。

# 献木植樹祭と大門遥拝所開眼法要のご報告

令和7年5月22日(木) 国道480号(高野山道路)沿いに大門を望む  
新たな遥拝所を設置し、開眼法要が厳かに執り行われました。また、記念植樹として美しいしだれ桜も植えられました。この植樹は、昭和59年の弘法大師御入定1150年

御遠忌大法会を記念して始められたものです。本年は献木運動開始より10万件を超えるご支援を記念して行われました。雨上がりに遥拝所周辺が時折霧に包まれるなど、幻想的で心癒される風景が広がっています。この新たな祈りの

場が、訪れる人々にとって特別な場所となることを願っています。たくさんの方の皆さまの温かいご支援心より感謝申し上げます。また高野山真言宗参与会より境内林整備事業にご支援いただいておりますことを、報告させていただきます。



遥拝所から大門を拝む



## 特別母樹林



特別母樹林は一の橋からカウントが始まります

国から指定されました。奥の院の大杉はすべて人工林として成立したもので、現在708本が現存しております。また金剛峯寺の中で展示されている大杉の切り株は昭和60年に伐採されたもので樹齢700年を超えております。

この度、林野庁から母樹林の指定を令和7年度をもって解除する旨のお知らせがありました。この解除は全国的なものであり、主な理由としては近年の林材育種の取り組みが進展したことで母樹林からの採取見込みはなくなったことでした。

金剛峯寺としては今後も変わらず森林保護・信仰環境の維持を使命として、世界遺産高野山の護持発展に努めてまいります。



母樹林にはすべてナンバープレートがつけられています



特別母樹林の説明看板(下段は英語)



## 国宝 金剛峯寺不動堂

鳥羽上皇の皇女八条女院が発願され、行勝上人によって建久9年(1198)に創建されました。当初は五之室西院院付近に建っていましたが、明治41年の解体修理の際に伽藍に移されました。国宝八大童子立像(運慶作)が安置されていましたが、現在は高野山霊宝館(博物館)に収蔵されています。令和5～6年度にかけて国庫補助事業による屋根替修理(檜皮葺き)他を実施しました。



## エスディー・ジーズ SDGs×山林・管財部のサステナビリティ

金剛峯寺は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

### ～環境に配慮した道具～

今回は「電動チェーンソー」の紹介です。

従来のエンジン式はパワーやスタミナに優れた反面、排ガスによる大気汚染や騒音など環境面に配慮が課題となっております。高野山では伐採作業に応じてできるだけ充電式のチェーンソーを使用しております。排ガスゼロで低騒音のため脱炭素に貢献した「SDGs」の取り組みとなっています。特に奥の院においては皆さまに心静かに参りいただけるように配慮して作業を進めております。

